

2022年7月1日

出展社各位

新型コロナウイルス感染症予防 / 出展に係る準備について

食品開発展 2022 の開催にあたっては、各関係機関の開催ガイドラインの策定指針に従い、関係者の方々の安全を確保するための対策を実施いたします。

出展社の皆様におかれましては、以下の点を留意の上、本展示会への準備をいただき、感染症予防へのご協力をお願い申し上げます。

※これらあくまでも目安であり、それぞれのブースの状況や感染リスクの状況に応じて、柔軟に対応することが可能です。間隔に一律にこだわるのではなく、頻繁な消毒などを組み合わせることなどにより、現場の状況に応じて柔軟に対応するようお願いいたします。

【主催者による実施事項】

- ・ 来場事前登録制を必須とし、登録所などの密集の簡素化
- ・ QRコードシステムを導入し、接触感染の防止と来場者管理を行います
- ・ 感染症に対する注意喚起（会場での放送、看板の設置など）
- ・ 会場内のマスク着用の義務
- ・ 会場入口へのサーモグラフィの設置または非接触型体温計による体温計測の励行
- ・ 会場内に看護師の常駐場所の設置
- ・ 会場入口や会場内での手指消毒液の設置および高頻度接触部位の定期的な消毒・清掃
- ・ 距離を確保するような座席やテーブルの設置
- ・ 待機列などの対人距離を1m確保するためのフロアサインの設置
- ・ 会場内の定期的な換気

【施工/装飾について】

- ・ 自社にて小間内装飾を行う場合、感染防止の観点から密になりにくいレイアウトや複雑な構造など現場での施工時間がかかるデザイン、施工人員および施工時間を削減できる造作を立案してください。
- ・ 対面を伴う受付や商談テーブルを設ける場合は、アクリルやビニールカーテン等にて遮蔽してください。
- ・ ストックルームなどを用意する場合は、入り口を開けておくなど換気に努めてください。また使用時は、人の密度が高くないように配慮してください。

【出展準備について】

- ・ 展示会（搬入出および会期中）に参加する自社スタッフおよび外注先を含むすべての関係者の日別名簿の作成が必要となります。提出していただく名簿の記入フォームは、出展社専用ページからダウンロードしてください。

※感染者が発生した際に政府機関及び警察などの要請により個人情報を開示する場合があります。

- ・展示会に参加するスタッフの業務に必要な防護具（マスク、フェイスシールド、手袋等）を検討し準備してください。
- ・事前アポ取りの促進による商談の効率化とブースでの密防止に努めてください。
- ・自社小間内商談ブース利用の日別名簿を作成し、管理するよう努めてください。
- ・可能な限り配布物やアンケートの実施はデジタルで実施できるようご検討ください。
- ・接触感染の防止のため QR コードリーダー（有料レンタル）のご利用をご検討下さい。
- ・厚生労働省：新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録をお願いします。

【会場搬入出日・展示会当日】

○各ブースの対策

体調管理

- ① 発熱等の風邪の症状がある場合には来場しないように徹底してください。
- ② 来場時の健康状態の把握に努めてください。
※来場時には会場入口にてサーモグラフィを実施します。
※車両での入場の場合にも待機場にて検温を実施します。
- ③ 来場時に発熱等の風邪の症状が見られた場合には、事務局へ連絡の上、事務局の指示に従って下さい。

こまめな消毒と清掃

- ・手指で目、鼻、口をできるだけ触らないようにするとともに、製品陳列時や接客の後、トイレの後、休憩（昼食）の前後など、こまめな手洗いを徹底してください。流水で手洗いができない場合には、消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウムなどの手指消毒薬を使用してください。
- ・特に多くの方が手を触れる箇所（展示製品や設置物など）は、接客の度にまたは、1 時間に 1 回以上消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して清掃してください。
※アルコール消毒液や次亜塩素酸ナトリウムを浸したペーパータオル等で拭きとり清掃します。清掃の際は、使い捨て手袋の利用を推奨します。
※消毒できるものについてはまめに消毒を行い、使用後には手洗いをするように徹底してください。

咳エチケット

- ・展示会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。
※基本的には常時マスクを着用することが望ましいと考えられます。ただし、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外してください。その

- 際は、フェイスシールドなどで代用するなど咳エチケットを励行してください。
- ・接客時の適切な距離を確保するための誘導や配置に努めてください。

○試飲・試食を行う場合

- ・提供物は可能な限り個包装にすることを推奨しております。
- ・個包装で提供できない場合は、使い捨て容器を使用するようにしてください。
- ・提供者は、マスク、フェイスシールドや手袋の着用をするなど感染防止に努めてください。
- ・取分けや配膳などは、共同シンクを利用するなど手洗い設備のある場所で必ず作業してください。

○デモンストレーションを行う場合

- ・来場者が密集しないよう、特に、通路面に多くの来場者が密集しないよう配慮の上、実施してください。

【参考】

内閣府 新型コロナウイルス感染症対策「業界ごとの感染拡大予防ガイドライン一覧」

<https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline.pdf>

○出展社プレゼンテーションを行う場合

- ・セミナー会場は座席間の距離を確保するため、席数を制限する場合がございます

○自社ブース内でセミナーを行う場合

- ・登壇者と聴講者間に飛沫防止シールドなどを設置するなど対策を講じてください。
- ・入替時は座席やマイクなどの高頻度接触部位の消毒・清掃に努めてください。

○その他

- ・ユニフォームやマスコットキャラクターの使い回しは避けてください。
- ・できる限りゴミは各社でお持ち帰りください。その際には使用済みマスク、手袋などは、未使用のビニール袋等に入れ、密閉した状態にしてください。
- ・閉館時間になりましたら、速やかに商談を終え来場者に退館を促してください。
- ・消毒用アルコールは、濃度が60%以上（重量%）の製品（第四類アルコール類）が危険物に該当するため禁止行為解除申請が必要となります。（詳細は出展マニュアル参照）

※上記内容は状況に応じて変更となる場合がございます。